

「ProPak Asia 2017 日本パビリオン」実施概要

☆ProPak Asia (プロパック・アジア) とは？

ProPak Asia (プロパック・アジア) は、毎年6月にタイ・バンコクで開催される、製造加工・包装に関するアジア最大級の国際トレードショーです。過去24回の開催実績があり、前回展(平成28年6月開催)においては世界48か国から1,967社が、約50,000㎡を有する展示会場内に所狭しと出展。日本(日本包装機械工業会)をはじめ、アメリカ、イギリス、イタリア、スペイン、デンマーク、ドイツ、フランス、オーストラリア、シンガポール、韓国、



台湾、中国の各国関連団体もナショナルパビリオンを設置し、活発な商談が展開されました。来場者数は会期4日間合計で40,893人を記録。とりわけタイ国内のみならず同国周辺国からの来場者も多く、前回展では直接来場や視察団などを通じて、マレーシア、シンガポール、日本、フィリピン、ミャンマー、中国、ベトナム、インド、インドネシア、カンボジア、韓国、ラオス(以上、海外来場者数トップ12か国)をはじめ、世界68か国より多数の海外来場者が会場を訪れました。

わが国包装機械のタイへの輸出額は過去5年間において平均約30億円をマークし、輸出先国・地域として同国はトップ5に入ります。タイでは生活水準の向上とともに消費者からのモダントレードに関する要求も益々高まりをみせており、製造加工・包装関係市場においては、自動化技術の高度化による生産性アップや、製品の多様化・良質化といった需要があります。GDPも伸長し、加えてASEAN経済共同体(AEC)の発足がタイを含む加盟10ヶ国域内における人口約7億人の消費を活性化させ、市況は今後さらなる拡大が見込まれています。

ProPak Asiaは、開催の回を重ねるごとにその規模と内容を拡充し、今やアジアにおいて見逃すことのできない重要な展示会として成長を遂げています。近年では出展スペースの確保すら難しい展示会ですが、日本包装機械工業会では、長年にわたる同展主催者との関係構築により、このほど日本パビリオンとして“前回展比2倍”となる384㎡の大規模なスペースを確保いたしました。ProPak Asia 2017 日本パビリオンへのご出展が、貴社のタイおよびアジア・アセアン地域における市場進出やビジネス拡大の玄関となれば幸いです。

<ProPak Asia 2017 基本概要>

1. 名称 ProPak Asia 2017 - The 25th International Processing and Packaging Technology Event for Asia
2. 会期 平成29年6月14(水)～17日(土)4日間 *開場時間/10:00～18:00
3. 開催都市 タイ・バンコク
4. 会場 Bangkok International Trade & Exhibition Centre (BITEC)
5. 主催 Bangkok Exhibition Services Ltd. (BES)
6. 出展対象 食品加工機械、醸造/飲料製造技術、食肉加工/包装技術、製菓機械、鮮魚/海産食品加工技術、乳製品/液体加工技術、無菌製造加工・包装、食品安全/衛生技術、食品成分/添加物/香料、ボトリング技術、計測/計量、医薬品製造/包装、化粧品/トイレタリー製造・包装、包装機械、缶詰/缶製造、軟包装技術、包装材料、紙/段ボール製造技術、PET/プラスチック包装技術・材料、包装用品、原材料/消耗品、コーディング/マーキング/ラベリング/印刷材料・技術、実験/検査/計測/計量機器、オートメーション/ロボット技術、運搬機器、生産設備機器、マテリアルハンドリング/物流/保管機器、冷蔵システム/冷凍保管/空調、機械制御/部品、品質管理、廃棄物管理/環境技術、サービス関連、業界紙誌、その他

☆ProPak Asia 2017 日本パビリオンについて

ProPak Asia 2017 日本パビリオンは、統一性のある共同装飾を施すことでナショナルパビリオンとしての一体感を表現し、スケールメリットを活かして、会場内でジャパンブランドを効果的にアピールできます。現地関係各所への事前 PR も実施し、日本パビリオンご出展各社様（以下、ご出展各社様）のビジネスマッチング促進をサポートいたします。

日本包装機械工業会は、日本パビリオンの代表窓口としてご出展各社様と ProPak Asia 2017 主催者との間を媒介し、共同装飾およびオプション工事（レンタル備品、ユーティリティ等）の発注、現地での搬入出期間および会期中における装飾管理、各種必要手続きのご案内など、ご出展各社様の簡単・安心なご出展業務の実現をお手伝いします。

なお、出展製品の輸送および搬入出・会期中の管理、貴社関係者様のご渡航および現地ご宿泊に係る諸々につきましては、ご出展各社様にてご手配をお願いいたしますが、ご不明点等がございましたら事務局（下記）までお気軽にご相談ください。

<ProPak Asia 2017 日本パビリオン募集要項>

1. 名称 ProPak Asia 2017 日本パビリオン
2. 対象展示会 ProPak Asia 2017 * 「ProPak Asia 2017 基本概要」(裏頁) 参照
3. 募集規模 日本パビリオン・384 m² (約 42.7 小間、1 小間≒9 m²)
* “前回展比 2 倍” となる 384 m² の大規模なスペースで設置いたします。
4. 募集期間 平成 28 年 10 月 3 日 (月) ~ 平成 28 年 10 月 28 日 (金)
* 募集期間内でも、お申込み順にて満小間になり次第締切といたします。
5. 概算費用 1) 会員企業 : 60~70 万円/小間 2) 非会員企業 : 70~80 万円/小間

①概算費用に含まれるもの

出展料 (小間料金、USD380/m²)、共同装飾デザイン・工事費用、オプション工事費用 (※1)、出展各社との打合費用 (※2)、製作図面作成費用、主催者・現地施工企業および現地関係各所との各種調整 (電話/E-mail) 費用、協力会社現場担当者の渡航および現地交通・宿泊等滞在関係費用、現地施工管理費用、事務局管理費用

※1 : オプション工事はレンタル備品、ユーティリティ等ご注文内容で変動します。

※2 : (一社) 日本包装機械工業会 (包装機械会館) での打合を想定しています。

※3 : 上記概算費用は各種費用ご請求時における為替レートにより変動します。

②概算費用に含まれないもの

ご出展製品の輸送および搬入出関係費用、貴社ご担当者様の渡航および現地交通・宿泊等滞在関係費用、その他、上記項目①以外の全てのもの

6. 申込方法 平成 28 年 10 月 28 日 (金) までに、別添の出展申込書を事務局 (下記) へ E メールにてご送付ください。

* 日本パビリオンの小間割は事務局一任とし、事務局はご出展申込各社様のご要望に可能な限り沿えるよう努力いたします。なお、同お申込状況により、ご希望小間数増減の調整をさせていただくこともございますこと、予めご了承ください。

* 出展お申込後、平成 28 年 10 月 31 日 (月) 以降の同申込取消につきましては、取消料として「出展申込平米数当 USD380、同申込取消時点における発生済費用、事務局管理費用」を頂戴しますこと、予めご了解ください。なお、取消料はご請求時における為替レートにより変動します。

<お問い合わせ先>

一般社団法人日本包装機械工業会「ProPak Asia 2017 日本パビリオン」事務局 (担当: 阿部、井上)

Email: inoue@jpmma.or.jp / 電話: 03-6222-2277 / FAX: 03-6222-2280

住所: 東京都中央区新川 2-5-6 包装機械会館 3 階 (〒104-0033)

一般社団法人日本包装機械工業会
「ProPak Asia 2017 日本パビリオン」事務局行き
担当：井上（→ inoue@jpmma.or.jp）

「ProPak Asia 2017 日本パビリオン」出展申込書

ProPak Asia 2017 日本パビリオン実施概要における記載内容を全て了承し、
次の通り、「ProPak Asia 2017 日本パビリオン」への出展を申し込みます。

記入日：平成 年 月 日

希望出展小間数 / m ²	小間 / m ²
--------------------------	---------------------

会社名	社印	
代表者氏名		
担当者	氏名	
	所属役職	
	住所	(〒 -)
	電話番号	
	E-mail	
	URL	

連絡欄：

* 本申込書にご記入いただきました個人情報につきましては弊社国内外展示会関係事業・業務に係る各種ご連絡ご案内用として使用させていただき、その他の目的には使用いたしません。また、同個人情報は、弊社「個人情報保護に関する指針」に則り管理させていただきます。